



平成29年5月4日 だんじり 宮入

今年も、日本各地で五月から夏日となる事が当たり前の様になってきました。地球温暖化が叫ばれて久しくなり、温暖化の原因である二酸化炭素の排出量の制限を国際社会が目指すなか、アメリカの我儘大統領は、温暖化対策の「パリ協定」からの離脱を宣言しました。理由は、人間の活動(二酸化炭素排出)が気温変化をもたらしたとする説に懐疑的で、アメリカの経済活動を優先するからだと言われています。彼の頭の中は、人間(しかもアメリカの自分の支持層)の利益が最大の関心なのでしょう。

キリスト教的世界の下のヨーロッパ社会では、人間の自然支配を肯定し、自然と対決してきました。アメリカのキリスト教の一派では、いまだに、ダーウィンの進化論は間違いで、神に造られた人間至上主義を唱えておられます。神の名の元にジハードを叫びテロを繰り返す。神の考え方がダブってしまうのは私だけでしょうか。

絶対的な物(神)を信じる事が悪いとは言

ご挨拶

宮司 澤田政泰

いませんが、他の存在を否定する様な間違つた方向に向いてしまっている人達がいるのは悲しい限りです。

キリスト教やイスラム教の様な一神教に比べて、教義もない神道の様な多神教は、原始宗教と一段下に見られておりました。しかし現代では、ギリシャを始め数々のヨーロッパの古代文明は、食料や燃料を求めた森林破壊により終焉した事が研究により明らかとなり「人間と自然との共生」の大切さが理解される様になってきました。

それこそ、「神道」の精神です。日本人は古くから「自然との共生」を実践してきました。神道では人間を自然の一部として考え、自然を自分の兄弟姉妹のよう大切に扱います。自然は、征服・克服するものではなく、敬服・共存するものなのです。それは、対自然だけに向けられるものではありません、神様・仏様と他の宗教にも寛容で、自分の価値観を他人に押しつける事なく、お互いに認め合います。「和を以て貴しとなす」これからの世界は、日本的な考え方が大切になって来ることでしょう。

ただ、近くには、そう考えない国があるのは困ったものです。



ゆづるは神社社報

発行所  
弓弦羽神社社務所  
〒658-0048  
神戸市東灘区御影郡家2丁目9-27  
(旧地名:弓弦羽ノ森)  
TEL 078(851)2800  
FAX 078(851)2803  
URL=http://www.yuzuruha-jinja.jp/

印刷所  
(株)マテックス  
神戸市中央区筒井町2丁目1-38

月に一度は氏神様にお参りしましょう。  
新車は必ず交通安全祈禱にご参拝ください。

|   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| <p>吟仕込み味噌<br/><b>はいがら</b></p> <p>〒658-0054<br/>神戸市東灘区御影中町4丁目8-25<br/>TEL 078-856-5791<br/>営業時間 5:00PM~10:00PM<br/>毎週水曜日定休</p>           | <p>米工房<br/>KOME&amp;SAKE<br/><b>高田屋</b></p> <p>0120-05-5138<br/>灘の地酒・ワイン<br/>六甲ビール・こだわり焼酎<br/>(山手幹線沿い山側)</p>   | <p>MAISON DECOR<br/>DESIGNER FABRICS<br/>MAISON DECOR<br/>メゾンデコール</p> <p>東灘区御影郡家1丁目25-12<br/>グレイス御影1F<br/>PHONE 078-854-5810<br/>FAX 078-854-5786<br/>営業時間 AM10:30~PM6:30 水曜定休<br/>美しい布のある暮らしを提案します</p>                    | <p>襖・表装・屏風<br/>各種壁張</p> <p><b>錦綾堂</b><br/><b>夏原表具店</b></p> <p>東灘区御影2丁目2-17<br/>(阪急御影駅前東)<br/>電話 (078) 851-8310<br/>FAX (078) 851-8310</p>  |
| <p>つづり生活遊楽</p> <p><b>(協)御影市場(旨水館)</b><br/>(阪神電車 御影駅高架下)<br/>神戸市東灘区御影本町4-11-10<br/>TEL(078)841-2954<br/>http://www.mikage-ichiba.com</p> | <p>おまかせください!<br/>のぼり 幕<br/>法被 たすき<br/>提灯 太鼓<br/>その他祭礼用品</p> <p><b>株式会社 谷尾</b><br/>神戸営業所<br/>神戸市兵庫区水木通6-3-4<br/>TEL 078-575-7721 FAX 078-575-7621</p> | <p>抹茶と茶道具・茶道教室<br/><b>いわたん</b></p> <p>住所:<br/>〒658-0047 神戸市東灘区御影<br/>2丁目10-27 エレガントライフ御影301<br/>TEL&amp;FAX:078-851-3114<br/>営業時間:午前10時~午後6時<br/>定休日:毎週火曜日<br/>ホームページ:<br/>https://sites.google.com/site/mikageiwataen</p> | <p>創業享和元年<br/>御菓子司<br/><b>虎屋吉末</b></p> <p>東灘区御影本町四丁目一<br/>電話〇七八(八五二)四四四</p>  |
| <p>YAKINIKU RESTAURANT</p> <p><b>高麗飯店</b></p> <p>東灘区御影郡家1丁目21-15<br/>TEL(078)842-3319<br/>FAX(078)842-3398</p>                          | <p>池尻石材工業</p> <p>一神戸支店一<br/>神戸市東灘区御影本町4-12-28<br/>御影旨水館内<br/>電話 078-851-3400<br/>http://butsuji-ikejiri.com/</p>                                     | <p>カラオケ喫茶・スナック<br/><b>Live</b></p> <p>カラオケ・喫茶 午後1時~午後4時<br/>(土・日・祝 休み)<br/>スナック 午後7時~午後11時30分<br/>(日・祝 休み)</p> <p>神戸市東灘区御影本町4丁目12-7<br/>電話 (078) 854-0499</p>  | <p>炒ばた焼<br/><b>現吉</b></p> <p>阪神御影<br/>御影中町1丁目4-15<br/>Tel 851-2695</p>   |
| <p>SANYO AIR SERVICE CO.,LTD<br/>地球規模の感動を届けたい</p> <p>神戸No.1の自衛ネットワーク<br/><b>SAS 三洋航空サービス</b></p> <p>http://www.travelsas.co.jp</p>      | <p>御菓子司<br/><b>常盤堂</b></p> <p>神戸市東灘区御影中町4丁目<br/>電話 078(851)4677番代</p>  | <p><b>めぐみ</b></p> <p>阪急神戸線 御影駅より徒歩2分<br/>☎ 078-822-2239(予約制)<br/>休診 日曜・祝日<br/><b>めぐみ鍼灸院</b></p>  | <p>タクシーのご用命は<br/><b>株式会社オーシャン交通</b><br/><b>東亜タクシー株式会社</b></p> <p>神戸市東灘区御影塚町2丁目28-20<br/>078-822-0055<br/>電話は サン無線<br/><b>078-882-3311</b><br/>"オーシャン交通"もしくは<br/>"東亜タクシー"とご指名ください</p> |
| <p>清酒<br/><b>白鶴</b></p> <p>時をこえ 親しみの心をおくる</p>   |  | <p>辛口ひとすじ<br/><b>菊正宗</b></p> <p>神戸・灘 菊正宗酒造株式会社<br/>菊正宗ホームページ http://www.kikumasamune.co.jp</p>   |  |

## 小・中・高の学校で螺旋階段状に学んだ 歴史観が育むもの 〈前編〉

全国教育関係神職協議会 会長  
全国熊野会鳥取県支部長  
葦原神社 宮司 河合 鎮徳



### 1 戦後教育がめざしたもの

GHQ(占領軍)が一番恐れていたのは「天皇陛下を尊び皇室を崇め国民がひとつになる」という日本人の国民性でした。もし日本上陸作戦を開始するとしたら一体どれだけの犠牲を出さねばならないのか?ここで秘策を練ることになります。

戦後、裁判を前にしてこの秘策は被告たちとの駆け引きに使われました。皇室の安泰と国体の護持を願う被告や政府関係者に提案されたのは「天皇の戦争責任を追究しない」とでした。胸をなでおろす関係者たちの知らないところで日本解体は進んでいたのです。その二つが「教育」だったので日本人の頑なな国民性はその教育によるものだという結論から、いかにして「日本の教育を解体」させるのかを考えていたのです。その結果が「修身・歴史・地理」を教科から削除することでした。

### 2 戦後教育で失ったもの

『戦後教育で失われたもの』と題した新書が新潮社から出版されたのは平成十七年の八月でした。教育評論家の森口朗(もりぐち あきら)氏によって鋭い切り口の問題提起があったのです。

たとえば ◎GHQは何に墨をぬらせたか ◎教育基本法と教育勅語は別のものである ◎大御心「信仰」なき現代に教育勅語の復活はない ◎教育基本法は改正ではなく廃止こそふさわしい(この時点では教育基本法は旧法で、改正教育基本法はこの本の出版1年後の平成十八年十二月)など驚くべき内容でした。

運動会等でみながつなぎ一斉にゴールインすることなど考えられなかったことが各地で起こっていました。履き違えの人権教育がもたらしたものと考えられます。

しかし、その事よりも「家庭教育」の崩壊についてお話しなければなりません。

### 父権の失墜

戦後まもなく家庭での問題は起こらなかつたようです。しかし、高度成長期にかかると各家庭は生活安定のため収入重視の生活となります。長時間労働や長期出張という事実は「戸主(父親)不在」の状態が発生し「父権」というものを無実化してしまいました。本来座るべき戸主の席にテレビが居座り、君臨するようになりました。

子供を叱る親が少なくなり、学校では「個性の重視」「個の尊重」が重要視されるようになります。このようにして家庭教育は崩壊していったのです。戦後瞬く間に崩壊しなかつたのは師の服装です。トレーナー姿の教員は私服で授業をしているという事です。いやしくも教壇に立つて児童生徒に授業をするならば服装を正して児童生徒と向き合うべきであります。なるほど児童生徒は中途半端な人格ではありませんがこれから立派な人間に成長していく可能性を秘めた磨かざる宝玉であります。その未完成でありながら無限の可能性を秘めた児童生徒に教育者としてきちんと対峙することが必要でしょう。ならばTV上の北野先生(水谷豊)の服装は問題外であり、校長も注意して改めさせるべきことです。しかし、この番組のヒットで全国の教員の服装は乱れに乱れることとなりました。もし、あなたが保護者で子供の学期末懇談会に行くと仮定します。父親のあなたはネクタイをして(母親のあなたはフォーマルな服装で)その時間帯に担任と向かい合います。しかし、担任はラフな服装で、しかもジャージにジーンズだったらどう感じられますか?成績云々を告げられてもおそらく教員の「常識」を疑われると思います。それくらい教員の常識がなくなっているのです。大学を卒業し、人生経験のないままに教職につく。それを世間では「先生・先生」と呼ぶのです。何も知らないくせにそのうち自分は「先生」になってしまうのです。これが実は錯覚なのですが本人は気づきません。早く気がついた者が本物の教員になっていくのです。

金八先生の番組もヒットしました。武田鉄矢氏は福岡教育大学教育学部で教員を目指した学生だったので、これも製作者が受けを狙ったため実際の教育現場からかけ離れ「生徒の育成」という要素が決定的に欠けているという前述の森口氏(戦後教育の失われたもの)の指摘があります。

「教育勅語」が廃止されなかつたことと国民の個々に生き続けていた日本人の心がまだ健全であつたからであります。

### 個性の重視

一つ例を挙げましょう。小学校の低学年の子供が「ひと」の絵を描きました。その絵を見ると、頭の下つまり首の部分から横に左右の手が伸びています。胴体らしき下に細い線が二本あります。おそらく足でしょう。こんな絵を教師たちは「個性」と片付けました。絵を描くときの重要事項として「よく見て描く」を念頭に「どこから手が出ているのかな?」と指導すればたちまちにして子供たちは技法を習得し、より写實的に描くことができます。まさに「基礎基本の重視」です。三・四年の図画でもチューブから出したままの「みどり」「きみどり」で葉や草を描くのではなく、事前に「藍色」と「山吹色」を混ぜ合わせ、その頃合を教えていくとその季節にあつた葉の色と森や林の色に合うことでその喜びを感じることが出来ます。あの抽象画家のピカソでさえ、初期の作品は実に写實的でありました。つまり見たままをそのままに映し出すことを教えることが基礎基本だと思ふのであります。ところが前衛的な美術学校や師範学校(教育学部)を出た殆どの教師は妙に子供たちにおもねるのです。この原因は敗戦後の教育にあります。

### 3 教師はトモタチ感覚 熱中時代 金八先生が残した汚点

一世を風靡したTV番組に「熱中時代」があります。北海道から出てきた若い教員が体当たりで教育に取り組む設定です。主演の水谷豊氏に文句はありませんが製作上の問題点があつたことは否めません。いくつも問題はありましたがまず教

日記抄

一月 一日 歳旦祭  
 吉例 鏡開(ふるまい酒)  
 境内警備 奉仕 各地区青年会  
 三 日 元始祭  
 新春「壽」茶席  
 奉仕 淡交会青年部



十四日 御保岐祭  
 十五日 とんど(神札・注連飾焼納)  
 二十二日 春祭・地車祭 打合始  
 同 新春奉仕総代・青年会 懇親会  
 二十三日 神社庁神戸市支部東灘部会  
 定例部会 於 網敷天満神社  
 宮司・職員参加

二十五日 文化財防火デー消防訓練



文化財防火デー(1月26日)の前日に境内で東灘消防署による消防訓練

三十日 神社庁神戸市支部 新年総会  
 於:ホテルラ・スイート神戸ハーバーランド  
 宮司・職員出席  
 二月 一日 月次祭  
 十一日 澤之井 祭  
 十二日 月 釜(裏千家・渋谷宗雅)  
 二十三日 神道政治連盟時局講演会  
 於:楠公会館 宮司出席  
 二十六日 祈年祭 参列三十四名  
 同 総代会 参加三十一名  
 三月 一日 月次祭  
 五日 平野 三星稲荷社 稲荷祭



春季大祭 祭典奉仕 西之町地区  
 左 安達和隆 様 右 坂本義人 様

四日 地車宮入  
 十一日 兼務社 西平野厳島神社春祭  
 十四日 月 釜(裏千家・高濱宗益)  
 二十一日 弓弦羽神社責任役員会  
 (決算等審議)於:社務所  
 六月 一日 月次祭  
 九日 兵庫県神道教護師会総会  
 於:生田神社会館 宮司出席  
 十二日 月 釜(裏千家・森本社中 只楽会)  
 十三日 神道政治連盟議員懇談会  
 於:東京 ホテルニューオータニ  
 宮司参加



宮入の前に 御旅所「御影本町6丁目」前にて  
 “ダンジリ”のお祓いを受ける

十四日 神道政治連盟中央委員会  
 於:神社本庁大講堂 宮司出席  
 二十八日 兵庫県神道青年会  
 再建五〇周年記念大会  
 於:ANAクラウンプラザホテル神戸  
 宮司・職員出席  
 三十日 夏越「大祓」

長年神社総代をお勤めいただき  
 五月大祭にもご奉仕頂きました  
 安達和隆 様は 五月二十三日急逝  
 されました 享年 満六十七歳  
 長年の御功績に敬意を表しますと共に  
 謹んで御冥福をお祈りいたします

平成二十九年 下半期行事予定

七月 一日 月次祭  
 九日 月 釜(煎茶 東阿部流  
 樋口翠玲)  
 二十三 日 夏祭・崇敬会大祭  
 八月 一日 月次祭  
 六日 崇敬会 参拝旅行  
 淡路・伊弉諾神宮  
 二十九、三十日 全国熊野会  
 於:和歌山 速玉大社  
 九月 一日 月次祭  
 十日 月 釜(裏千家・藤田宗芳)  
 十二日 兵庫県神社関係者大会  
 於:三田ホテル  
 十月 一日 月次祭  
 八日 月 釜(表千家・岡江智子)  
 十一日 兼務社(西平野)厳島神社 例祭  
 十五日 例祭  
 神幸祭  
 十一月 一日 月次祭  
 十月 中 七五三御祈祷受付  
 十二月 一日 月次祭  
 十日 月 釜(表千家・宗静会)  
 三十一日 年越「大祓」除夜祭



4月3日 「はなびらまつり」にて“灘の酒造り唄”

十二日 月 釜(裏千家・森社中 若草会)  
 十三日 更生保護協会評議員会  
 於:アリストンホテル神戸 宮司出席  
 十七日 アイナック神戸  
 必勝祈願祭  
 十九日 弓弦羽神社責任役員会  
 (予算案等審議)於:社務所  
 二十六日 西之町 富玉稲荷社 春祭  
 二十七日 神社庁神戸市支部総会  
 於:長田神社 宮司・職員出席  
 四月 一日 月次祭  
 三日 御影「はなびらまつり」開催

